



HAPPY BIRTHDAY

# おめでとう はじめてのバースデー

4月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



4.10 鎌田 乃愛ちゃん 内子19第1  
食べること、動くことが大好きです。おてんば娘です♡



4.7 上田 智咲ちゃん 岡第2  
食欲旺盛！ パパと遊ぶの大好き！ 早く歩いてお散歩したいね。



4.2 中野 莉亜那ちゃん 黒内坊  
お兄ちゃんと遊ぶの大好き♡ これからもいっぱい遊んでね♡！



4.20 平井 颯空くん 内子18第2  
お姉ちゃんが大好き♡ 早くお姉ちゃんと一緒にお散歩したいな。



4.17 斎藤 昶志郎くん 和田  
お兄ちゃん大好き♡ これからたくさん遊ぼうね！



4.16 瀧野 蒼志くん 上町  
僕は干し芋が大好きです。たくさん食べたいです。



INSTAGRAM みんなが見つけた／

## 内子のいいところ「うちコト」

「#うちコト」を付けて投稿してくれた写真を紹介しします。皆さんも#うちコトで内子町の「すてき」を投稿してみませんか。

uchikoto\_official

見るだけでも楽しめるよぜひ、フォローしてみてね！ QRコードをスキャンすると簡単に見られます。



maixchinさん  
郷之谷川のしだれ桜と女の子。



yooosh1k1.38さん  
高昌寺の桜と残す家族の思い出。

FROM ME TO YOU

# みんなでつないでリレーエッセイ



## 夢を追う

山口 佳一さん(49)

内子10

私の趣味は愛南町武者泊の沖磯で、「巨大尾長グレ」を釣

ることです。この魚は賢く、なかなか針に掛かりません。まず餌をまいて、尾長グレが餌を食べているところに針のついた仕掛けを入れます。たとえ食わせても、歯が鋭いので飲み込まれるとすぐに釣り糸を切られてしまいます。上手く掛かっても、ものすごいパワーで引いてくるので、釣り上げるのがとても難しい魚です。

多くの釣り人が尾長グレを求め、この沖磯に渡船で向かってきます。条件のいい沖磯は少ないため、渡船が2隻以上来ている場合はしゃんけん決めてます。たとえ勝った渡船に乗っていても、その中で人数の多いグループから優先的に磯を選べるので、一緒に引っついてくれる仲間が大事です。夢のスーパーステージに立てるかはその次第。舞台に

立っても、いつも尾長グレが現れるわけではありません。イサキやサメにじゃまされることもあり、何もなく終わる日の方が多いです。 やつと掛かっても捕れなくて、何度悔しい思いをしてきたか……。それでも、絶対に諦めずに通い続け、1年半ほど前に念願の巨大尾長グレを手にする事ができました。大きさは61センチ、重さは5キロ！

苦節13年、感無量とはこのことかと思いましたが。夢は大きく、かなうまで諦めない！ 次はさらなる大物、70センチ超え6キロ台を目指し、夢は続きます。趣味でも仕事でも、夢や目標を持つことは楽しいです。そして本気になれるます。 ▼次は、福岡正晃さん＝富中＝ お願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会

## 今月の食改さん



ゆきこ 大程 幸子さん  
＝程内＝

### ●材料(4人分)

- キャベツ 120g
- ジャガイモ 2個
- 濃い口しょうゆ 大さじ1/2
- かつお節 4g
- マヨネーズ 大さじ2

### ●作り方

- ①キャベツは1センチ角に切る。
- ②耐熱ボウルに入れ、ふんわりとラップをして600Wの電子レンジで約2分加熱する。
- ③ジャガイモは一口大に切り、柔らかくなるまでゆでる。湯をよくきり、熱いうちに粗くつぶす。
- ④ボウルに全ての材料を入れ、混ぜ合わせたら完成。



季節の一皿  
SPECIAL DISH  
キャベツの  
和風ポテトサラダ

## Q 広報クイズ

「広報うちこ」4月号を読んで、①～⑥番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①新たな活動の拠点。「○○○●○○○○○○」の落成式が開かれました
- ②「○○○●○○○○○○」フォーラムで町家の保全活用を学びました
- ③絵本を通して心をリフレッシュ。図書情報館では毎月、大人の「○○○●○○○」を行っています
- ④特集は部活動の「○○○●○○○」。指導者や生徒らの声を聞きました
- ⑤契約トラブルで困ったときは、「○○○○○○●○○」相談窓口へ
- ⑥リレーエッセイは山口佳一さん。趣味の「●○」について語ってくれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください(1人1通まで)。正解者の中から抽選で10人に図書カード(500円)をプレゼントします。宛先：〒795-0392 内子町平岡甲168番地 内子町役場 企画情報課 広報・広聴係 締め切り：4月30日(消印有効) 当選者発表：「広報うちこ」6月号

### ● 2月号当選者の皆さん

- 答え「りっしゅん」 正解数42
- ・岡崎 昭仁さん (内子12)
  - ・徳田美代子さん (内子18第2)
  - ・大本龍之介さん (田中)
  - ・前野美恵子さん (護国)
  - ・久保 勝子さん (富中)
  - ・松田 哲夫さん (新川町)
  - ・大野由美子さん (藤社)
  - ・松田 敏江さん (寺成)
  - ・大野 静子さん (松山市)
  - ・東岡 祐子さん (鹿児島県)

昨年度に内子町で出た燃えるごみのうち、約50%は紙・布類が占めています。この中には、資源として再利用できる「古紙」が多く含まれています。古紙の分別方法を再度確認し、ごみの減量と資源の

## SAVE THE EARTH くらしの エコロジー

### 紙ごみは分別して リサイクル

- 有効活用を心掛けましょう。
- リサイクルできる4種類
- ▽ 雑紙 雑誌、書籍、包装紙、封筒、紙製の菓子箱など
- ▽ 新聞紙 チラシを含む
- ▽ 段ボール 断面が波状のものに限る
- ▽ 飲料用紙パック 内側が銀パックのものは燃えるごみ
- 古紙の出し方
- 種類ごとにそれぞれひもで十字に縛って出してください。メモ用紙などの小さい紙は大きめの封筒や紙袋に入れ、雑紙類と一緒にひもで縛って出してください。

※詳しくは内子町ホームページでご確認ください。  
ID 130755  
【問い合わせ】  
環境政策室  
☎0893(44)6159



小さい紙類は紙袋などに入れ、中身が出ないようにひもで縛る

- ・ティッシュペーパー
- ・油のついた紙
- ・レシートなどの感熱紙
- ・伝票などのカーボン紙
- ・金箔、銀箔のついた紙
- ・紙コップや紙皿

## 夫婦二人三脚で始めたヤギ牧場

千葉 真史さん(35)、夢子さん(34) = 池田 =

「いつか自分たちの牧場をつくるのが夢だった」そう語る千葉さんご夫妻は、2年前に大瀬地域の山あいに「やまま牧場」を開業。野山にヤギを放牧し、新鮮な乳製品を製造する山地酪農に取り組んでいます。

二人は5年前に内子町へ移住し、五十崎地域の牧場で経験を積みながら独立の準備を進めてきました。特に苦労したのは農地の整備で、背の高いカヤが生い茂る広い遊休農地を二人で懸命に再開拓しました。全国でも珍しいヤギの放牧酪農は、情報が少なく試行錯誤の連続。それでも真史さんは「自分で研究して飼育方法を見つけていくのが面白い」と目を輝かせます。夢子さんは「自然の中での作業は気持ちいい。幸せそうに草を食べるヤギの姿にも癒やされる。大変なこともあるけれど、ここでの暮らしは楽しい」と笑います。

二人は「地域の人たちもヤギに好感を持ってくれて、応援してくれるのがありがたい。日本ではまだなじみのないヤギミルクだけど、興味を持ってもらえたらうれしい。そのおいしさをぜひ一度、味わってみて」と笑顔で呼びかけました。



上\_子ヤギを抱える夢子さんと真史さん。春には24頭が生まれ、牧場がよりにぎやかに 左\_こだわりの「ヤギミルクのプリン」

TOWN'S STAR

## 内子町の人☆キラリ

## アメリカと日本の森を歩いて



高知県の黒尊溪谷でハイキングを楽しむパトリックさん

## HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手  
パトリック・ブラウン

Patrick Brown

私は山が好きで、日本の森林に魅了されています。森林の生態系や歴史、課題など、いつも思いを巡らせています。

アメリカにいた頃は仕事や趣味を通じて、自然の中で多くの時間を過ごしていました。母国と日本の森を比べると学びや発見があって面白いです。私が住んでいたアメリカ東部は、日本とほぼ同じ緯度であり、気候が似ています。そのため松やブナ、カエデなど日本にある樹木がたくさん生えています。栗の木も昔はあちこちに自生していましたが、外国から来た病気で枯れてしまいました。その一方で日本には栗の木が多く見られ、山の生態系を支え、人々の暮らしに役立っています。

日本の自然林を歩くことで、ふるさとの昔の森の姿を想像できるのは素晴らしいことです。愛媛の森林には落葉樹林と照葉樹林が連なっているのもいいですね。照葉樹林が見られる環境に住んだことがなかったので、私にとっては新鮮に感じます。

過去の開発や森林管理などの影響で、落葉樹林から照葉樹林への移り変わりを見ることは難しくなっています。それを見られるのは素晴らしいです。また内子町ではさまざまな森を守る取り組みが行われているのを知り、とてもうれしく思います。環境が良くなることを願いながら、これからも日本の森ですてきな思い出をつくりたいです。